

福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和元年10月16日（水）
- 2 確認箇所
 - ・南側護岸法面（メガフロート津波対策リスク低減対策工事土木材料製造プラント付近）
 - ・伐採木一時保管エリアT（旧展望台）
- 3 確認項目
台風19号による被害状況
- 4 確認結果の概要
昨日（10月15日）に引き続き、台風19号により法面の崩落が発生した箇所（図1）の現況を確認した。
 - ア 南側護岸法面（メガフロート津波対策リスク低減対策工事土木材料製造プラント付近、図1の①）の状況
 - ・土木材料製造プラント西側の法面に数カ所の崩落箇所があり、プラントのエリアにも土砂が流れ込んでいたが、設備の損傷等は確認されなかった。（写真1）
 - ・土木材料製造プラントへの進入道路の一部が損壊し、補修作業が行われていたが、車両の通行には支障がなかった。（写真2）
 - イ 伐採木一時保管エリアT（旧展望台、図1の②）の状況
 - ・当該エリアの西側法面1箇所に崩落箇所があり、作業員が現況確認を行っていた。エリア内には、伐採木のチップを一時保管する槽が設置されているが、使用されている保管槽に異常は確認されなかった。
(写真3)
 - ・当該エリアへの進入路は、崩壊箇所からの土砂の流出はなかったものの洗掘により亀裂ができていた。（写真4）

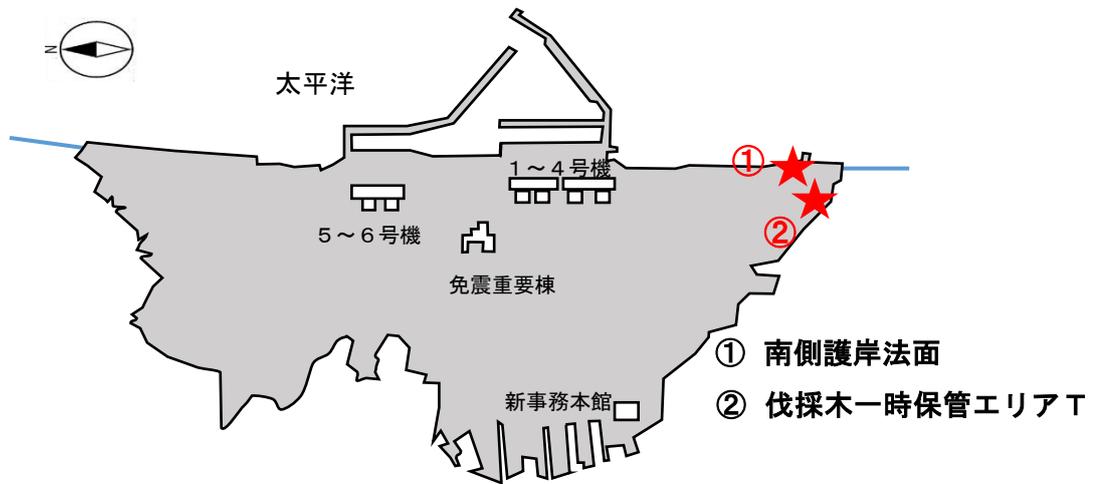


図1 東京電力福島第一原子力発電所構内概要図

(南岸護岸法面+の状況)



(写真1-1) 崩落箇所の状況①
(東側から撮影)



(写真1-2) 崩落箇所の状況②
(東側から撮影)



(写真1-3)
流れ込んだ土砂の状況



(写真2)
 進入路の補修状況
 ((北側) 土木材料プラント側から撮影)

(伐採木一時保管エリアTの状況)



(写真3-1)
 崩落箇所の状況①
 (エリア西側法面を下から撮影)



(写真3-2)
 崩落箇所の状況②
 (エリア西側を北側から撮影)



(写真4)
 進入道路の亀裂の状況
 (進入道路北側を下から撮影)

- 5 プラント関連パラメータ確認
 各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。